

### 03 老人保健事業特別会計

歳入歳出決算額 431万2,341円

後期高齢者医療制度への移行により、事業自体は平成19年度に廃止。医療費請求遅れ分や返納金の対応のため、平成22年度末まで特別会計を設置していました。平成23年度以降に発生する精算は一般会計で行います。



### 02 国民健康保険事業特別会計

歳入決算額 87億4,799万3,003円  
歳出決算額 86億7,003万3,792円

国保税の収入額においては、景気の低迷による個人所得の減少や低所得者層の増加により、前年度比約9,000万円、4.66ポイントの減となっています。

厚生委員会では、被保険者1人当たりの平均保険税額や県内の市町村と比較した場合の大村市の状況について質問し、市側からは「22年度の1人当たりの平均額は8万9,570円。平成21年度時点では、大村市が県内で一番高い状況である」との答弁がありました。

## 平成22年度 決算審査 DIGEST

9月定例会において、平成22年度の一般会計の決算を認定したほか、国民健康保険事業やモーターボート競走事業など11件の特別会計、企業会計の決算を認定しました。



### 07 モーターボート競走事業決算

収益 571億1,653万9,692円  
費用 567億 392万 434円

S G グランドチャンピオン決定戦の開催などにより、売上は増加したものの、東日本大震災の影響でレースを中止したことから、純利益は約4億1,261万円と前年度より減少。一般会計へは2億円の繰入れを行います。

経済文教委員会では、経費縮減の余地があることを指摘し、より効率的な事業展開を図るよう意見しました。

### 06 病院事業決算

収益 5億 23万5,281円  
費用 4億7,514万6,310円

平成20年度から指定管理者制度を導入し、大村市民病院の経営は指定管理者が行っています。市の病院事業会計では、一般会計からの繰入金を財源に、病院事業の不良債務解消のために借り入れた公立病院特例債の元利償還金の償還などを行っています。

また、平成22年度の大村市民病院の経常収支は、昭和63年以来の黒字（約3,900万円）となっています。

## 05 介護保険事業特別会計

保険事業勘定（保険給付）

歳入決算額 49億 313万5,853円

歳出決算額 48億6,712万6,606円

介護サービス事業勘定（ケアプラン作成）

歳入歳出決算額 5,221万1,526円

介護保険の認定者数は、前年度と比較して2.1ポイント増の2,989人（第1号被保険者2,897人、第2号被保険者92人）。介護給付費は5.8ポイント増の約45億7,000万円。市は介護認定者数や介護給付費の抑制のため、介護予防事業や給付費適正化事業に取り組んでいます。

## 04 後期高齢者医療事業特別会計

歳入決算額 7億3,965万8,480円

歳出決算額 7億3,875万4,180円

後期高齢者医療制度の運営主体である長崎県後期高齢者医療広域連合が、医療の給付や保険料の決定を行い、市では各種申請にともなう窓口業務や保険料の徴収を行っています。

保険料の徴収率は前年度の99.11%から99.38%に向上しました。

## 01 一般会計

歳入決算額 395億9,068万1,427円

歳出決算額 386億9,063万4,152円

前年度比で、歳入は7.4%、歳出は9.2%の増となっています。歳出においては、多目的スポーツ広場整備事業、中心市街地再開発事業などの増加により、投資的経費が前年度と比較して約24億310万円の大幅な増加となっています。

◇一般会計決算審査における主な意見

消防団員の出勤手当など報酬の改善を検討するよう意見（総務部）／認可外保育所へのAED設置補助金を検討するよう意見（こども未来部）／種苗放流を行っているにもかかわらず、漁獲量が増加しないという現状から、資源管理型漁業推進事業を検証し効果的な対策を講じるよう意見（農林水産部）／企業誘致推進事業において、用地造成部門を設置するよう意見（商工観光部）

## 11 下水道事業決算

収益 24億3,507万2,173円

費用 23億8,631万2,995円

## 12 農業集落排水事業決算

収益・費用 3億9,197万4,244円

水道事業、工業用水道事業、下水道事業は、いずれも純利益が生じ、累積欠損金が減少。農業集落排水事業は、営業損失が生じたものの、一般会計補助金を繰り入れることで、純損失は生じていません。

## 08 簡易水道事業特別会計

歳入歳出決算額 2億2,517万2,162円

## 09 水道事業決算

収益 18億5,487万 573円

費用 17億 451万3,000円

## 10 工業用水道事業決算

収益 2億2,014万8,465円

費用 2億1,009万1,829円